

LEDランプ コンビタイプ (ワインカー&テール) Nano 2 : <商品番号: 219-5200>  
 Nano 3 : <商品番号: 219-5202>  
**【取扱説明書】**



### 取付け前に必ずお読みください。

#### 注意

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
 本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
 作業にあたられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- 取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- 道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- 運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- 本取付け説明書に則った取付けを行う。
- 取扱説明書以外の部品を分解、交換しないで下さい。
- 不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

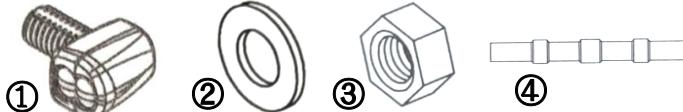
#### 以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。

上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。

また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

### 《部品構成内容》



レンズ面刻印にECE認証



<Nano 2> <Nano 3>

仕様: DC12V Win:2.1W・Tail:0.5W・Stop:1.9W

部番	品名	個数
①	Nano コンビランプ	2
②	プラワッシャー M6	2
③	プラ六角ナット M6	2
④	ヒートシールドチューブ	8



### ☆保安基準適合についての注意事項☆

- 本製品は、保安基準対応商品(ECE型式認証済)ですが、保安基準の第37条及び第39条及び第41条に記載の条件位置に取付けしているという条件で、保安基準が適合となります。
- 保安基準に従って、お取付け下さい。車検時には認証番号確認の為、本書をご提示下さい。

### 製品取付けに当たっての注意点

- 本製品は、シングル橙色（ワインカー）とダブル赤色（テール）のコンビランプです。
- 本製品の取付け厚みは、3mm以下の所に取り付け下さい。ネジ径は、M6×P1.0×6.5mmとなります。
- 本製品のワインカーランプ作動には別途ICワインカーリレーが必要となります。
- 本製品は、ECE型式認証Eマーク取得済みの保安基準適合商品です。
- 取付けは付属のワッシャーとナットを使用してください。金属製のナットは使用しないで下さい。
- 規定値を超えての締付けは製品を損傷する可能性があります。最大トルク 0.75Nm (7.65kgf·cm)
- 配線をワッシャーとナットに通せなくなるので、配線作業の前に車両への装着を行って下さい。
- 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒に渡し下さい。

純正部品の取外し／取付け、ボルト／ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。

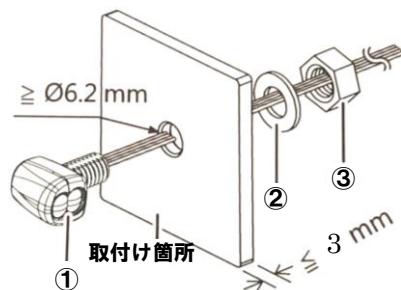
配線色	赤線	白線	黄線	黒線
機能	制動灯	尾灯	方向指示	アース
発光色	赤-明	赤-暗	アンバー	

## ○点灯確認

1:右表を確認の上、各ランプが点灯する事をご確認下さい。

赤線・白線・青線をDC 12V+に接続して下さい。

正式な配線処理は車体への取付けを行ってから行います。



## ○取付け方法

2:ランプの取付けには6mmネジが通せる穴が必要です。

また、挟み込める厚みは3mm以下となります。

3:固定箇所に配線を通してから付属のワッシャー②・ナット③でランプ本体①を固定して下さい。最大トルク 0.75Nm (7.65kgf·cm)

◎注意◎ 取り付け時にワイヤーを引っ張らないでください。

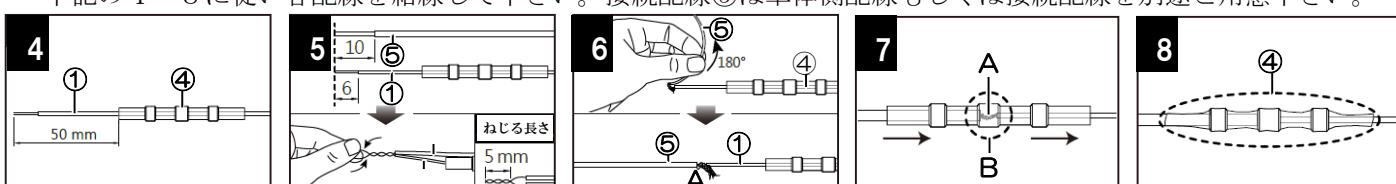
取付位置:二輪自動車の方向指示器の照明部は、種別イの範囲内全ての位置から見通す事ができる必要があります。

(車検対応条件参照)

## ○配線の接続

・車体側の制動灯配線・尾灯配線・方向指示器のプラス配線、アース線をよく確認して下さい。

下記の4~8に従い各配線を結線して下さい。接続配線⑤は車体側配線もしくは接続配線を別途ご用意下さい。



4:ランプの配線①を熱収縮チューブ④に50mmほど差し込みます。

5:接続配線⑤とランプ配線①の被膜を剥き先端を合わせます。銅線を5mm程ねじり合わせます。

6:接続配線⑤を折り返し直線状にします。銅線部Aを張り出しが無い様に配線に沿わせておきます。

7:ツイストした銅線部Aを熱収縮チューブのB(丸で囲んだ場所)に合わせ引き込みます。

8:ヒートガン等を用い④を加熱します。実行前に位置が正しくインストールされているか確認して下さい。

熱収縮チューブ作動温度範囲:最低収縮温度=60°C・完全収縮温度=110°C・はんだ溶融温度=138°C

9:結線した配線はきれいに車体に沿わせ、チューブ又はタイラップ等でまとめ固定して下さい。

車体の動きで引っ張られない事も確認し、ゆとりのある取り回しをお願いします。

## ○最終点検

10:各スイッチ操作を行い正常に作動するか、視認できるかを良く確認して下さい。

●車検対応条件:本製品は車検に関する性能要件に適合します。取付け位置にご注意下さい。

車検の合格には独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規程の性能要件を満たす必要があります。

二輪自動車の方向指示器(7-87-2)、尾灯(7-77-2)、制動灯(7-84-2)の要件が必要です。

要件抜粋(下記内容は参考です。車検前に必ず上記の性能要件をご確認下さい。)

方向指示器 7cm<sup>2</sup>以上、尾灯 15cm<sup>2</sup>以上、制動灯 20cm<sup>2</sup>以上 (7-87-2-1/7-77-2-1/7-84-2-1の各(1)①内)

但し、各項(2)によって、その機能を損なう損傷等のないものは、(1)の基準に適合するものとする。

本製品は各項(2)の基準を満たしており車検対応品となります。

取付位置:各指定の範囲において全ての位置から見通す事ができる必要があります。

方向指示器は種別イの範囲:方向指示器の中心を通り自動車の進行方向に直交

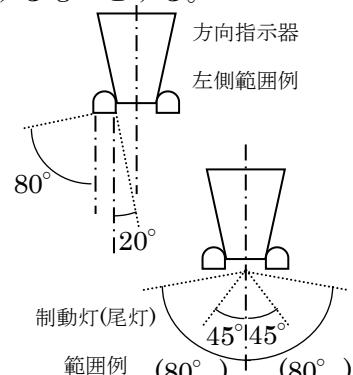
する水平線を含む、水平面より上方15°の平面及び下方15°の平面、並びに

方向指示器の中心を含む、自動車の進行方向に平行な鉛直面より方向指示器の

内側方向20°の平面及び方向指示器の外側方向80°の平面により囲まれる範囲。

ただし、方向指示器のH面の高さが地上750mm未満となるように取付けられて  
いる場合にあっては、下方は5°までの範囲としてもよい。

制動灯(尾灯)の範囲:自動車の中心を通り自動車の進行方向に平行な鉛直面から  
左右にそれぞれ45°(80°)の平面に囲まれる範囲(上下範囲は方向指示器と同じ)。



モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS & ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd. [www.tk-kijima.co.jp](http://www.tk-kijima.co.jp)

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138